

平成26年3月28日

お知らせ

扱  
い

資料提供先 岡山県政記者会

# 平成26年度 中国地方整備局岡山県関係直轄予算概要 (河川、道路、港湾分)

岡山河川事務所

岡山国道事務所

宇野港湾事務所

## 問い合わせ先

(河川関係) 岡山河川事務所 TEL 086-223-5101 (代表)

副所長 ささおか 総一 (改修担当) (内線204)

副所長 かわしま 明昌 (調査担当) (内線205)

(道路関係) 岡山国道事務所 TEL 086-214-2220 (代表)

副所長 まつむら 守 (改築担当) (内線204)

副所長 つねまつ 宏 (管理担当) (内線205)

(港湾関係) 宇野港湾事務所 TEL 0863-33-5007 (工務課)

工務課長 うちだ 哲理 (内線540)

# 目 次

1. 平成26年度 直轄予算総括表（河川、道路、港湾分）	1
2. 事業箇所別説明資料	
①河川事業	2
②道路事業	9
③港湾事業	20

# 1. 平成26年度 直轄予算総括表（河川、道路、港湾分）

（単位：百万円）

区 分	事 業 費		対前年度比	備 考
	平成25年度	平成26年度		
河川関係	4, 139	4, 267	1. 03	
道路関係	12, 015	9, 955	0. 83	
港湾関係	6, 174	7, 850	1. 27	
合 計	22, 328	22, 072	0. 99	

（注）※事業費はいずれも年度当初予算額

※業務取扱費を除く。

※河川関係について、河川維持修繕費、堰堤維持費は含まない。

※道路関係について、道路調査、維持管理・交安Ⅱ種は含まない。

## 2. 事業箇所別説明資料

### ①河川事業

新規着手	<small>たかはしがわ</small> 高梁川一般河川改修事業【大規模】（ <small>おだがわ</small> 小田川合流点付替え）・・・3
事業推進	<small>よしいがわ</small> 吉井川・ <small>あさひがわ</small> 旭川・ <small>たかはしがわ</small> 高梁川一般河川改修事・・・4
事業推進	旭川一般河川改修事業【大規模】（旭川放水路）・・・5
完成予定	吉井川総合水系環境整備事業（ <small>せと</small> 瀬戸地区）・・・6
事業推進	旭川総合水系環境整備事業（ <small>ふるぎょう</small> 古京地区）・・・7
事業推進	高梁川総合水系環境整備事業（高梁川下流地区）・・・8

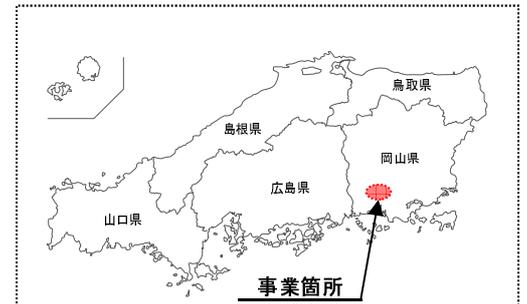
新規着手

## 1. 事業の必要性及び概要

小田川は高梁川と比べて勾配が緩く、洪水時には高梁川の水位の影響を受け、水位が長時間高くなる河川です。小田川沿川では、昭和47年7月洪水や昭和51年9月洪水で大規模な浸水被害が発生しており、地域からは抜本的な対策が望まれています。本事業は、戦後最大規模(昭和47年7月)の洪水が再び発生しても、河川水の氾濫による小田川沿川の浸水被害を防止することを目的としています。

## 2. 事業箇所

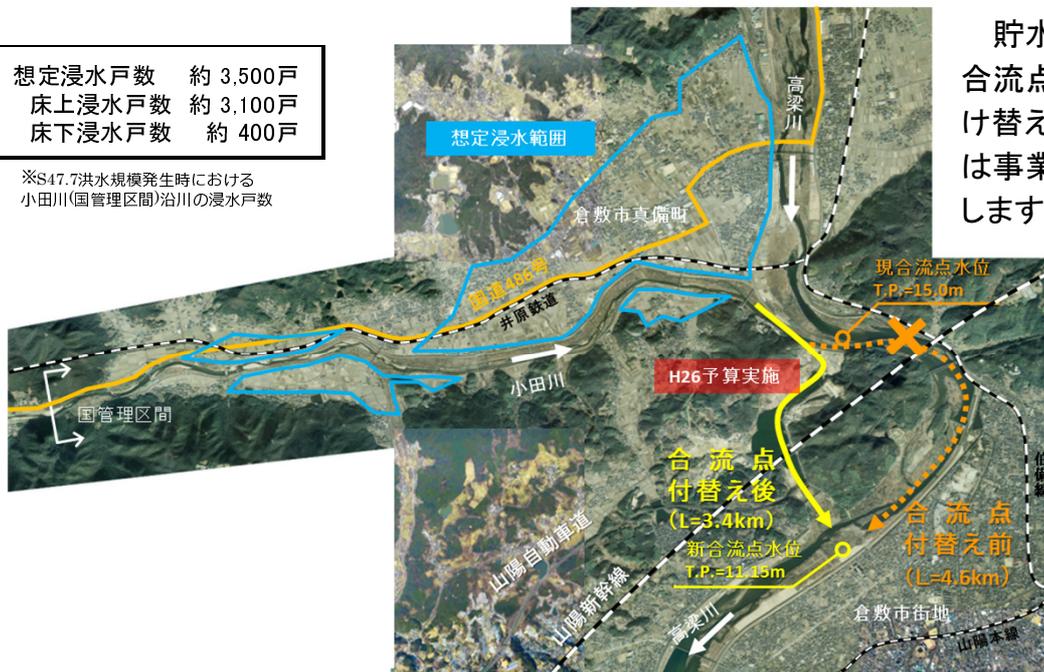
岡山県倉敷市<sup>ふなお</sup>船穂町  
～ 岡山県倉敷市<sup>まび</sup>真備町



## 3. 平成26年度 予定事業内容

想定浸水戸数 約 3,500戸  
床上浸水戸数 約 3,100戸  
床下浸水戸数 約 400戸

※S47.7洪水規模発生時における  
小田川(国管理区間)沿川の浸水戸数



貯水池を利用して現在の合流点を約4.6km下流に付け替えるもので、平成26年度は事業区域内の補償を実施します。

## 4. 期待される整備効果

小田川沿川は市街化の進行が著しく、住宅総数は約30年間で1.4倍に増加しており、小田川合流点付替えにより安心安全な生活基盤が形成されます。また、高梁川の酒津地点では洪水がひとたび氾濫すると倉敷市の中心市街地に甚大な被害が発生するおそれがありますが、小田川合流点付替えにより、この水害リスクも低減します。

# 吉井川・旭川・高梁川一般河川改修事業 (高潮対策・堤防液状化対策)

事業費3,657百万円  
※3水系全体

【岡山県】

## 1. 事業の必要性及び概要

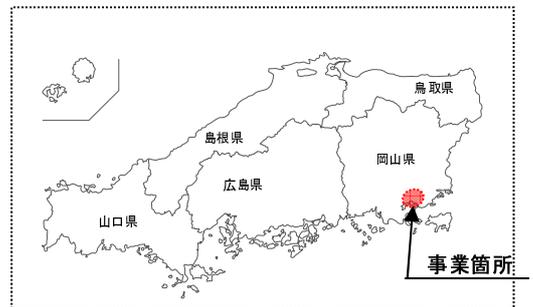
**事業推進**

岡山平野は、過去からの干拓により形成された「ゼロメートル地帯」が広がっており、吉井川・旭川・高梁川の河口部の沿川地区においては、平成16年の度重なる台風の襲来による高潮の影響により浸水被害を受けました。これらの被害を踏まえ継続的に高潮堤防の整備を進めています。

また、東日本大震災を契機として、東南海・南海地震等に備え、耐震対策を実施しており、早期に安全性の向上を図ります。

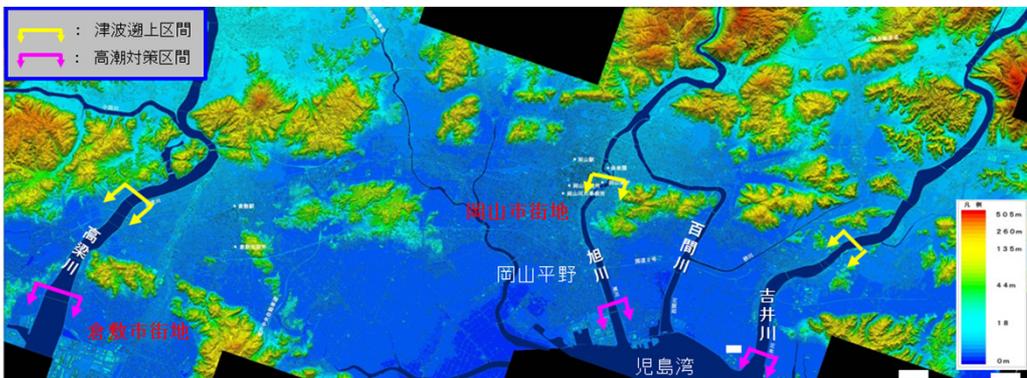
## 2. 事業箇所

岡山県岡山市東区西幸西、九幡地区  
岡山県岡山市南区福島、中区三幡地区  
岡山県倉敷市上成、鶴新田地区



## 3. 平成26年度 予定事業内容

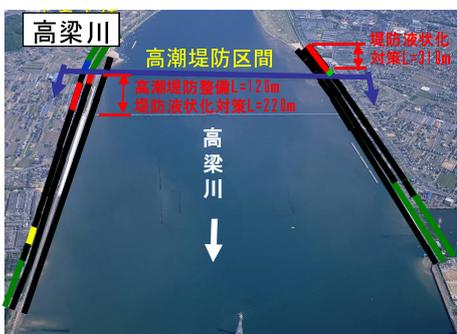
吉井川・旭川・高梁川の下流部において、高潮対策(築堤L=830m)、堤防液状化対策L=850mを実施します。



川側の堤防液状化対策の施工事例(地盤改良工法)



宅地側の堤防液状化対策の施工事例(鋼矢板工法)



## 4. 期待される整備効果

高潮から市街地を守るとともに大規模地震時における液状化等による堤防の被災を軽減することで、堤内地へのはん濫による被害を軽減します。

## 1. 事業の必要性及び概要

## 事業推進

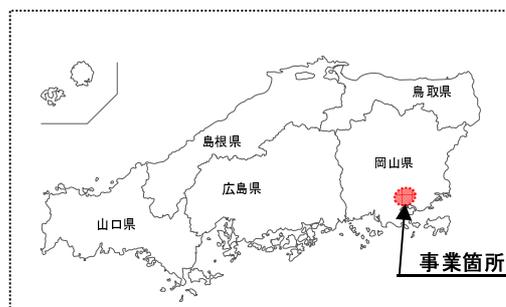
旭川放水路(百間川)は、岡山市街地を洪水被害から守るため、昭和45年度から抜本的な河川改修(大規模工事)に着手し、平成9年には河川堤防が概成しています。

今後は、旭川と百間川の適切な洪水分流機能を確保するために分流部の改修、河道掘削等が必要です。

平成26年度は、流下能力が不足している箇所の河道掘削、護岸整備及び分流部の整備に着手し、早期に安全性の向上を図ります。

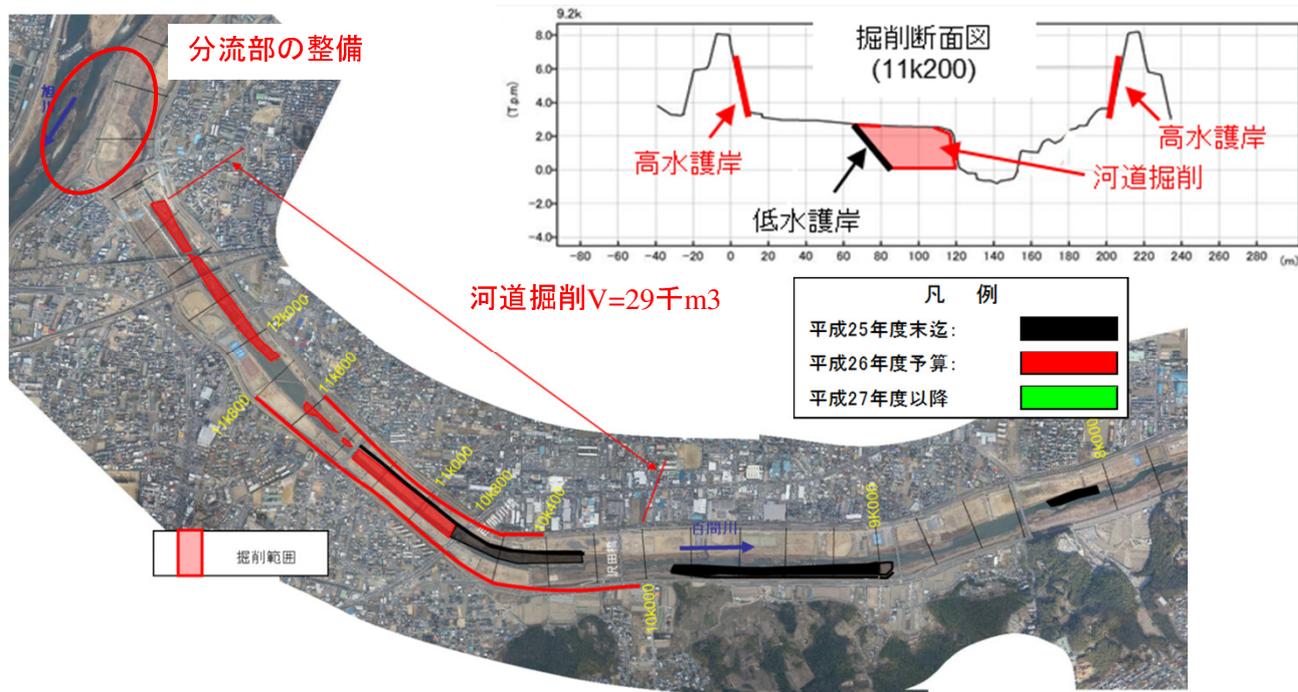
## 2. 事業箇所

岡山県岡山市中区藤原地区



## 3. 平成26年度 予定事業内容

旭川放水路(百間川)の上流部において、河道掘削  $V=29$ 千 $m^3$ を実施し、分流部の整備に着手します。



## 4. 期待される整備効果

適切な洪水分流機能の確保、流下能力の向上を図ることで、河川整備計画で目標とする洪水流量を安全に流すことが可能となり、浸水被害の軽減が図られます。

よしいがわ  
**吉井川総合水系環境整備事業**  
せと  
(瀬戸地区)

事業費15百万円  
※吉井川水系全体

【岡山県】

1. 事業の必要性及び概要

**完成予定**

国の天然記念物に指定されているアユモドキは、かつて岡山県内で広く生息していましたが、近年著しく減少しています。吉井川は全国で初めて自然産卵場所が特定され、辛うじて維持されている環境を、専門家や地域が一体となって保全する取組みが行われています。

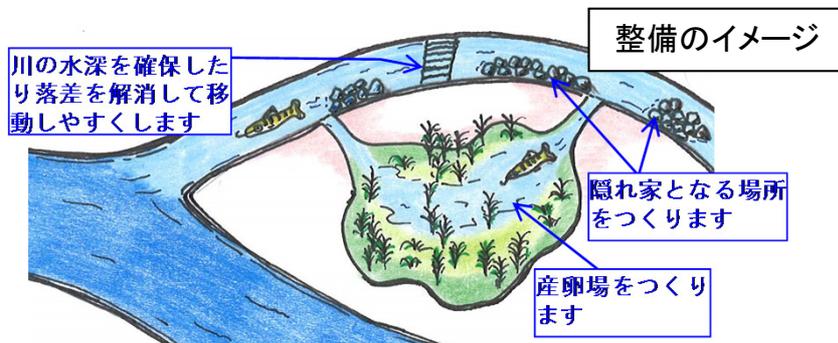
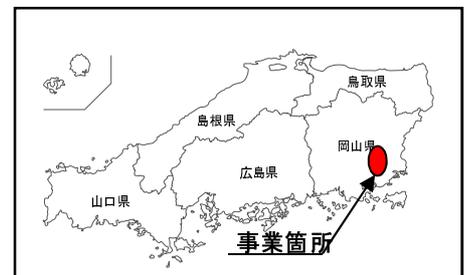
アユモドキは繁殖のため、一時的水域と河川から用水路、水田等を自由に移動できる連続性が重要だと言われています。吉井川を管理する国土交通省では、市民や関係行政機関等と連携したエコロジカルネットワークの整備を推進しています。

2. 事業箇所

岡山県岡山市東区瀬戸地区

3. 平成26年度 予定事業内容

吉井川瀬戸地区においてモニタリング調査を実施します。



アユモドキとは



アユモドキはドジョウのなかまで、形や色がアユに似ていることから、この名前がつけました。  
琵琶湖淀川水系と岡山県の旭川・吉井川水系だけに分布する種です。

アユモドキの生息環境の悪化



工作物による移動の妨げ



魚の隠れ家の減少



外来種による捕食

4. 期待される整備効果

アユモドキが生息できる良好な環境を再生することで、絶滅の回避・種の保存に繋がります。

## 旭川総合水系環境整備事業

ふるぎょう

## (古京地区)

事業費86百万円

※旭川水系全体

## 1. 事業の必要性及び概要

事業推進

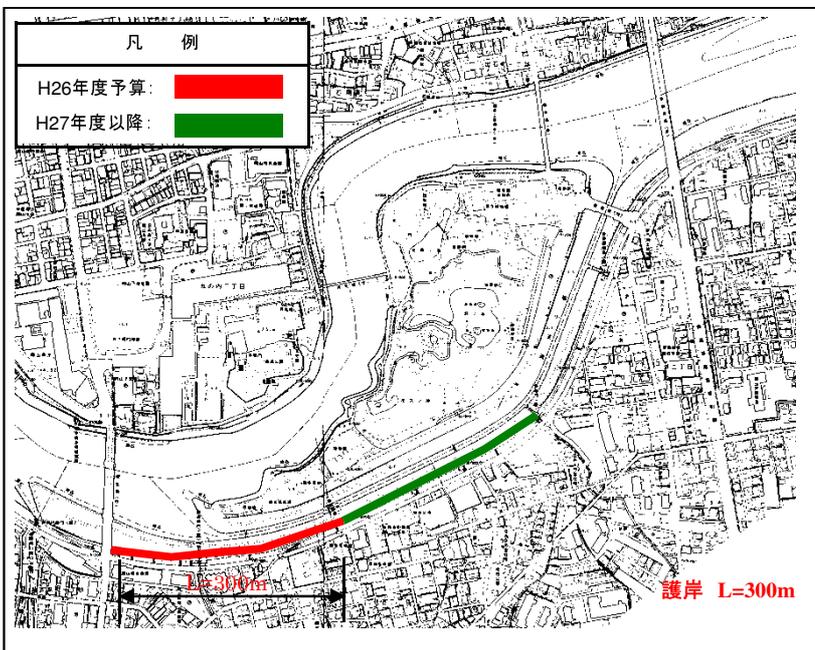
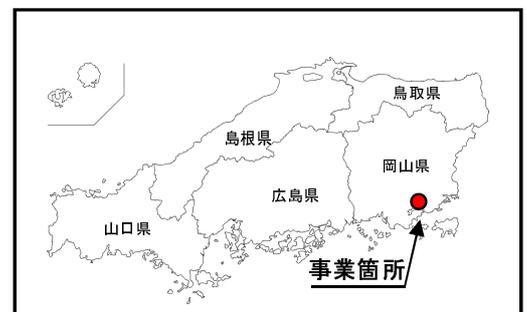
旭川水系旭川の古京箇所は、岡山市の中心部に位置し、日本三名園のひとつである後楽園や岡山城、県立美術館など歴史的文化施設が集中している岡山カルチャーゾーンと呼ばれている地域にあり、樹齢50年を超えた「旭川さくらみち」の桜が堤防に多数存在する住民や観光客で賑わう場所となっています。本事業により、まちづくりと一体となった、植樹基準に照合した護岸整備を行います。

## 2. 事業箇所

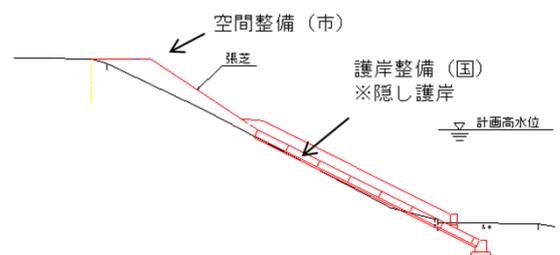
岡山県岡山市中区古京地区

## 3. 平成26年度 予定事業内容

旭川古京地区において護岸L=300mを実施します。



イメージ図



## 4. 期待される整備効果

「岡山カルチャーゾーン」を楽しく歩いてまわれるように、旭川さくらみちの桜が移植可能な植樹基準に照合した堤防護岸等を整備することにより、岡山市街地の活性化に寄与します。

## 事業推進

## 1. 事業の必要性及び概要

高梁川水系の潮止堰は塩害防止ならびに取水を目的として整備されていますが、近年、天然アユの遡上が減少しています。

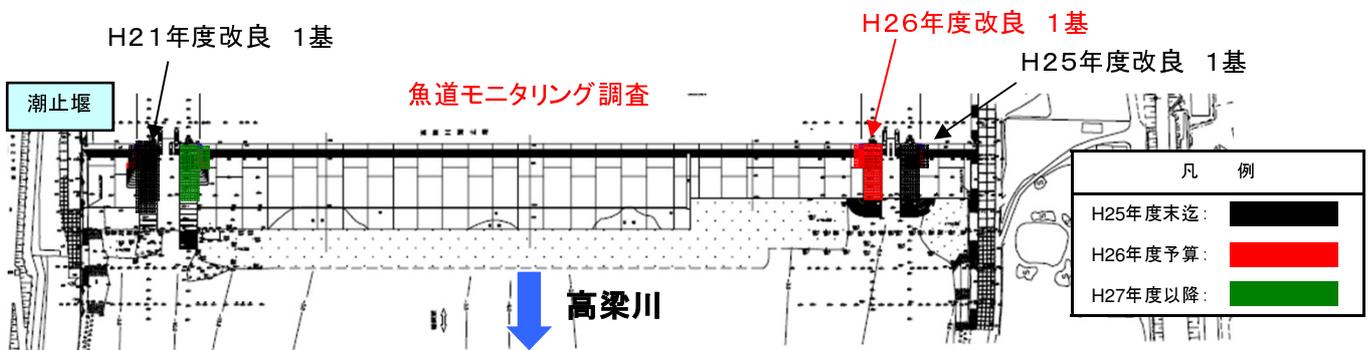
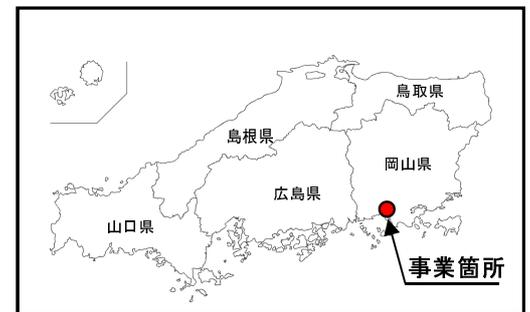
潮止堰には魚道が4基設置されているものの、十分な機能を発揮していないことが過年度調査で判明しているため、魚道改良を実施することにより、生息環境の縦断的な連続性を確保し、魚類等の生息条件の改善を図ります。

## 2. 事業箇所

岡山県倉敷市高梁川下流地区

## 3. 平成26年度 予定事業内容

高梁川下流地区において、魚道整備N=1基、モニタリング調査を実施します。



## 4. 期待される整備効果

魚道改良の実施により汽水域と淡水域の連続性を確保することで、天然アユ等の降海型の魚類などの生息条件の改善を図ることにより、河川本来が持つ生息・生育環境を確保する機能を回復します。

## ②道 路 事 業

事業推進	一般国道2号 倉敷 <sup>くらしみりったい</sup> 立体	10
事業推進	一般国道2号 玉島 <sup>たましま</sup> ・笠岡 <sup>かさおか</sup> 道路、玉島 <sup>たましま</sup> ・笠岡 <sup>かさおか</sup> 道路（Ⅱ期）	11
事業推進	一般国道2号 笠岡 <sup>かさおか</sup> バイパス	12
事業推進	一般国道53号 津山 <sup>つやまみなみ</sup> 南道路	13
事業推進	一般国道180号 岡山 <sup>おかやまかんじょうみなみ</sup> 環状南道路	14
事業推進	一般国道180号 総社 <sup>そうじゃ</sup> ・一宮 <sup>いちのみや</sup> バイパス	15
事業推進	岡山53号交差点改良等（津山 <sup>つやま</sup> 駅前自転車歩行者道整備）	16
新規着手	岡山53号交差点改良等（岡大 <sup>おかだい</sup> 入口交差点改良）	17
事業推進	岡山2号交差点改良等（西大寺 <sup>さいだいじなかの</sup> 中野IC改良）	18
事業推進	岡山国道管内の電線 <sup>でんせん</sup> 共同溝 <sup>きょうどうこう</sup> 事業	19

## ②道 路 事 業

事業推進	一般国道2号 倉敷 <sup>くらしみりったい</sup> 立体	10
事業推進	一般国道2号 玉島 <sup>たましま</sup> ・笠岡 <sup>かさおか</sup> 道路、玉島 <sup>たましま</sup> ・笠岡 <sup>かさおか</sup> 道路（Ⅱ期）	11
事業推進	一般国道2号 笠岡 <sup>かさおか</sup> バイパス	12
事業推進	一般国道53号 津山 <sup>つやまみなみ</sup> 南道路	13
事業推進	一般国道180号 岡山 <sup>おかやまかんじょうみなみ</sup> 環状南道路	14
事業推進	一般国道180号 総社 <sup>そうじゃ</sup> ・一宮 <sup>いちのみや</sup> バイパス	15
事業推進	岡山53号交差点改良等（津山 <sup>つやま</sup> 駅前自転車歩行者道整備）	16
新規着手	岡山53号交差点改良等（岡大 <sup>おかだい</sup> 入口交差点改良）	17
事業推進	岡山2号交差点改良等（西大寺 <sup>さいだいじ</sup> 中野 <sup>なかの</sup> IC改良）	18
事業推進	岡山国道管内の電線 <sup>でんせん</sup> 共同溝 <sup>きょうどうこう</sup> 事業	19

# 一般国道2号 倉敷立体



平成26年度  
事業概要

橋梁工事・調査設計を推進します。

## ■事業概要

倉敷立体事業は、一般国道2号の倉敷市新田しんでんから倉敷市船穂町船穂ふなおちょうふなおに至る延長7.7kmの区間において4車線化整備を行う事業です。

この地区では、高梁川大橋付近で慢性的な交通渋滞が発生しています。4車線化により交通容量を拡大させることで、倉敷市街地の渋滞の緩和や、それに伴う沿道環境の改善を図ることなどを目的としています。

## ■状況写真



終点側より西方面(倉敷方面)を望む

## ■事業箇所図



渋滞発生状況

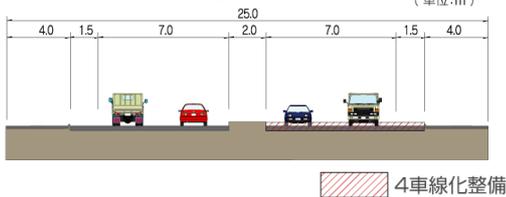


高梁川大橋付近上り方向

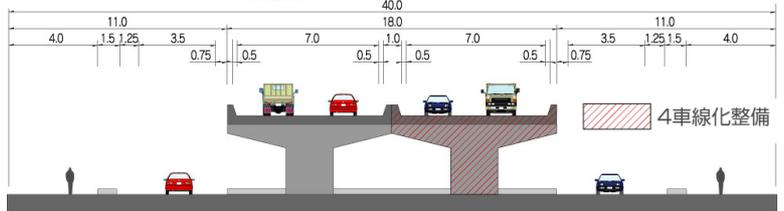


高梁川大橋付近下り方向

### 《標準断面図(土工部)》



### 《標準断面図(橋梁部)》



## 期待される整備効果

### 交通渋滞の緩和

倉敷立体の整備により、倉敷市中心部の交通渋滞が緩和され、第3次医療施設である川崎医科大学附属病院への搬送時間の短縮が期待されます。

### 周辺観光ルートの形成

「倉敷美観地区」といった主要観光地へのアクセス性が向上し、観光産業の活性化が期待されます。

# 一般国道2号 玉島・笠岡道路 一般国道2号 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)



平成26年度  
事業概要

I期:道路改良工事を推進します。  
II期:用地買収、道路改良・橋梁工事、調査設計を推進します。

## ■事業概要

玉島・笠岡道路は、地域高規格道路「倉敷福山道路」の一部を構成する倉敷市玉島阿賀崎から笠岡市西大島新田に至る延長13.9kmの道路です。

岡山県西部地域で慢性的に発生する交通混雑の緩和、交通安全の確保、地域経済の発展を目的としています。倉敷市玉島阿賀崎から浅口市金光町佐方に至る延長4.5kmについて、平成26年度供用に向けて、引き続き事業を進めます。

## ■状況写真



起点より西方面(笠岡方面)を望む

## 渋滞発生状況

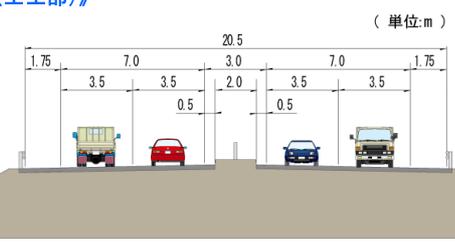


国道2号里庄駅前交差点付近

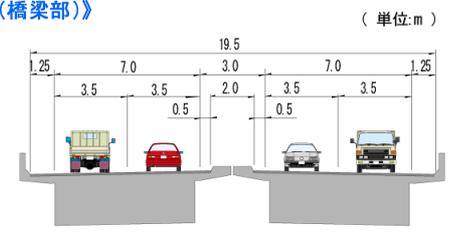
## ■事業箇所図



《標準断面図(土工部)》



《標準断面図(橋梁部)》



## 期待される整備効果

### 交通渋滞の緩和

玉島・笠岡道路を含む倉敷福山道路の整備により、現道からバイパスへ交通が転換し、国道2号の交通渋滞が緩和されます。

### 物流ネットワークの形成

玉島・笠岡道路の整備により、所要時間が短縮するとともに輸送の定時性が向上するなど、物流の効率化が期待されます。

# かさおか 一般国道2号 笠岡バイパス



平成26年度  
事業概要

用地買収、調査設計を推進します。

## ■事業概要

笠岡バイパスは、地域高規格道路「倉敷福山道路」の一部を構成する笠岡市西大島新田から茂平に至る延長 7.6km のバイパスです。

笠岡市周辺における一般国道2号の通過交通を受け持つことにより、笠岡市街地に集中する慢性的な交通渋滞の緩和と、それに伴う同地域の活力向上を図ることを目的としています。

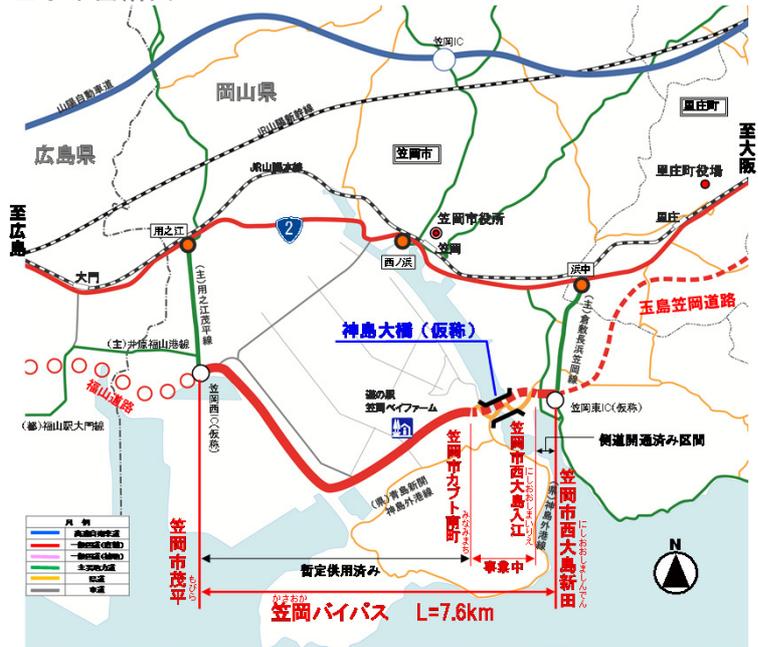
笠岡バイパスは、平成10年度に地域高規格道路の整備区間指定を受け、平成20年3月に側道部を供用（笠岡市西大島新田～笠岡市入江L=0.4km、笠岡市カブト南町～笠岡市港町L=2.9km）しており、今後も引き続き事業を進めます。

## ■状況写真



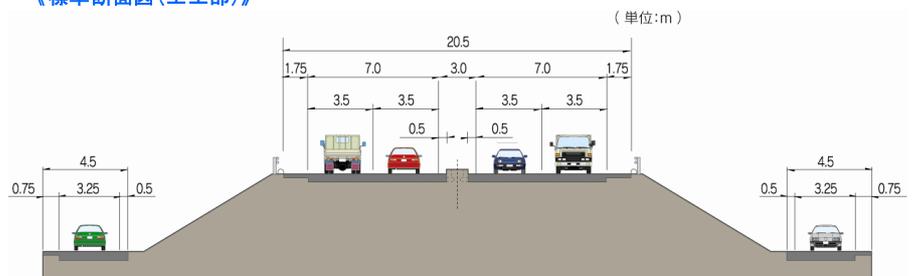
起点側より西方面(福山方面)を望む

## ■事業箇所図



国道2号用之江交差点付近

## 《標準断面図(土工部)》



## 期待される整備効果

### 交通渋滞の緩和

笠岡バイパスを含む倉敷福山道路の整備により、現道からバイパスへ交通が転換し、国道2号の交通渋滞が緩和されます。

### 交流・観光の活性化

笠岡バイパスの整備により道の駅「笠岡バイファーム」へのアクセス性が向上し、地域経済の活性化が期待されます。

# つやまみなみ 一般国道53号 津山南道路

平成26年度  
事業概要

用地買収、道路改良工事、調査設計を推進します。



## ■事業概要

津山南道路は、地域高規格道路「空港津山道路」の一部を構成する久米郡美咲町打穴中から津山市平福に至る延長5.4kmの道路です。

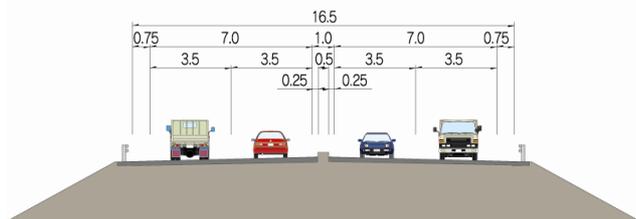
津山市で発生する慢性的な交通渋滞を緩和するとともに、津山周辺圏と、岡山空港及び県南部地域との連携強化を促進し、沿線地域の発展を図ることを目的としています。

## ■状況写真

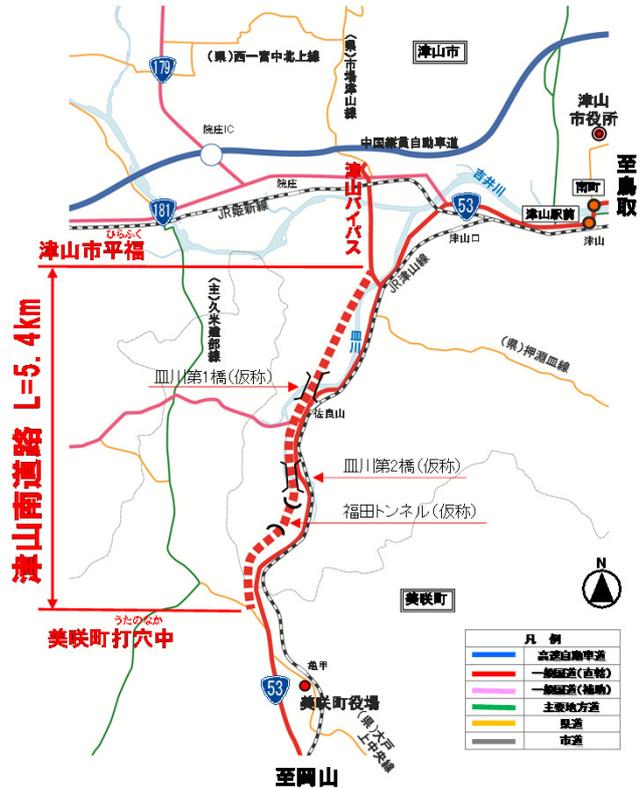


起点側より北方面(津山市方面)を望む

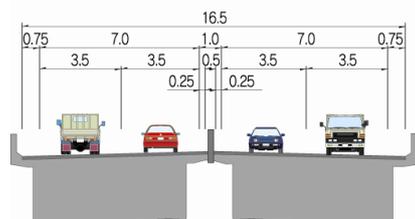
《標準断面図(土工部)》 (単位:m)



## ■事業箇所図



《標準断面図(橋梁部)》 (単位:m)



## 期待される整備効果

### 地域の活性化

津山南道路を含む空港津山道路の整備により、津山周辺圏と岡山空港及び県南部地域との交流連携が期待されます。

### 交通混雑の緩和

津山南道路の整備により、国道53号の交通混雑が緩和され、交通の安全性向上が期待されます。

# 一般国道180号 岡山環状南道路

おかやまかんじょうみなみ



平成26年度  
事業概要

用地買収、道路改良工事、調査設計を推進します。

## ■事業概要

岡山環状南道路は、地域高規格道路「岡山環状道路」の一部を構成する一般国道2号岡山バイパス（岡山市南区古新田）から一般国道30号（岡山市南区藤田）に至る延長2.9kmのバイパスです。岡山市中心部では、特に朝夕の通勤時間帯に流入する交通によって慢性的な渋滞が発生していることから、市内流入交通の分散によって交通渋滞の緩和を図ることを目的としています。

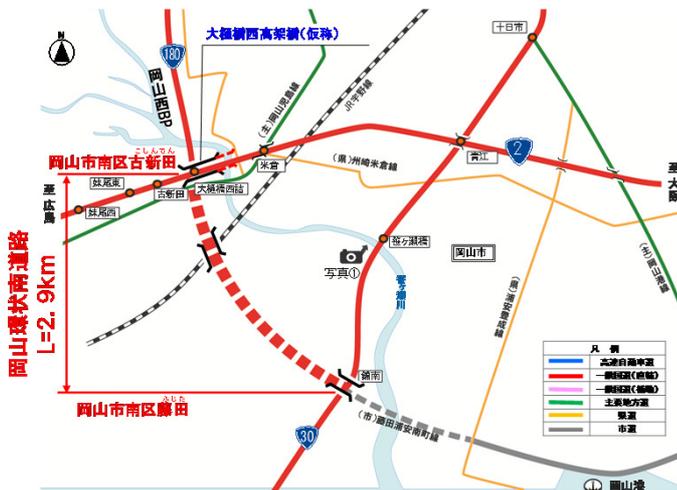
## ■状況写真



## 渋滞発生状況

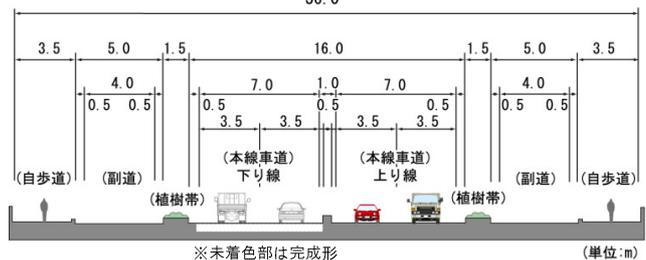


## ■事業箇所図



国道30号笹ヶ瀬交差点より1.4km南側付近（国道2号方面を望む）

## 《標準断面図》



※断面図は都市計画決定時点

## 期待される整備効果

### 交通渋滞の緩和

岡山環状南道路の整備により、国道2号と国道180号を結ぶ新たな南北軸の交通網が形成され、岡山市内中心部への流入交通が分散化することにより、岡山都市圏の渋滞緩和が期待されます。

### 空港及び高速道路インターへのアクセス向上

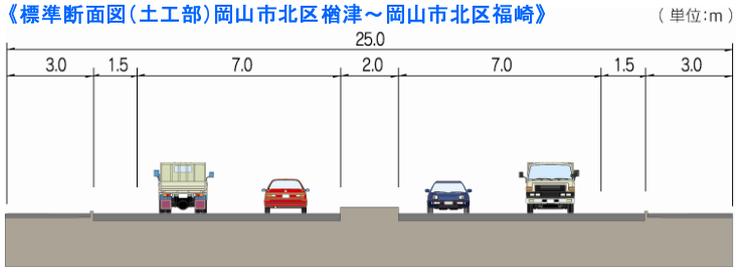
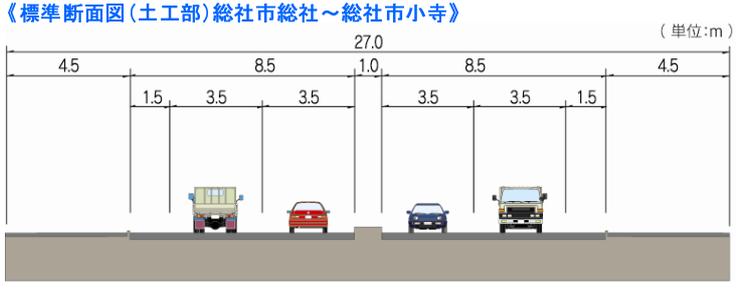
岡山環状南道路の整備により、岡山県南地域から岡山空港や岡山ICへのアクセス性が向上します。

# 一般国道180号 総社・一宮バイパス



平成26年度 事業概要  
 岡山市北区榑津～今岡間: 調査設計、用地買収、道路改良工事を推進します。  
 総社市総社～小寺間: 調査設計、用地買収、道路改良工事を推進します。

**■事業概要**  
 総社・一宮バイパスは、岡山市北区榑津から総社市井尻野に至る延長 15.9km のバイパスです。朝夕の通勤時間帯に交通渋滞が発生する一般国道 180 号の岡山市西部及び総社市の通過交通を受け持つことにより、交通渋滞の緩和やそれに伴う同地域の活力向上を図ることを目的としています。これまでに中国横断自動車道岡山総社 IC 関連区間を含む岡山市北区福崎から総社市総社までの 3.4km の区間を 4 車線供用しています。岡山市北区榑津から一宮山崎まで (L=1.5km) の平成 27 年度供用に向けて、引き続き事業を進めます。



**期待される整備効果**

**交通渋滞の緩和**  
 総社・一宮バイパスの整備により、現道からバイパスへ交通が転換し、交通渋滞の緩和が期待されます。

**地域の連携強化**  
 総社・一宮バイパスの整備により、総社市と岡山市の交流連携が強化され地域の活性化が期待されます。

# 岡山53号交差点改良等 (津山駅前自転車歩行者道整備)



平成26年度  
事業概要

用地買収に着手します。

## ■事業概要

つやまみなみ

当該箇所は、津山南小学校の通学路として利用されていますが、歩道の幅が狭く、歩行者や自転車と自動車の接触事故が発生しており、平成24年度の通学路緊急合同点検では対策として歩道整備を行うことで合意されています。

しょうわまち

みなみまち

このため、昭和町交差点から南町交差点の延長0.6kmについて、津山市が整備する津山駅前広場整備と連携し、自転車歩行者道の整備を行い、学童等の歩行者や自転車が安全・安心に通行できる歩行空間を確保します。

## ■事業箇所図



津山駅北口広場のデザインイメージ 提供：津山市

地図使用承認(©)昭文社54G100号

**整備前** 《標準幅員》 11.75m

2.50m	0.75m	3.25m	3.25m	2.00m
歩道	路肩	車道(下り)	車道(上り)	路肩

写真①通学状況

H25年1月撮影

至鳥取市

至岡山市

**整備後** 《標準幅員》 18.00m

3.50m	0.75m	3.25m	3.00m	3.25m	0.75m	3.50m
自転車歩行者道	路肩	車道(下り)	右折レーン(下り)	車道(上り)	路肩	自転車歩行者道

整備イメージ

## 期待される整備効果

### 安心安全な歩行空間の確保

津山駅前に幅広歩道を整備することで通学路の安全性を確保し、津山駅と中心市街地をつなぐ区間の回遊性向上を図り、賑わい・ゆとりの空間の創出が期待されます。

# 岡山53号交差点改良等 おかだい (岡大入口交差点改良)



平成26年度  
事業概要

調査設計に着手します。

## ■事業概要

当該箇所は、交通量が非常に多く、教育施設が周辺に立地しているため自転車利用が多い箇所であり、歩行者自転車関連の事故が大変多くなっています。また、上り方向直進車線が岡山大学方面への左折車によって円滑な走行が阻害されるため、無理な車線変更を原因とする追突事故や渋滞の原因となっており、主要渋滞箇所位置付けられています。

本事業は、横断歩道移設や歩道拡幅により自転車動線の円滑化を図るとともに、左折車線の設置、カラー舗装などにより直進阻害解消や車両の誘導を適正化することにより、交差点における事故防止及び渋滞緩和を図ります。

## ■事業箇所図



地図使用承認(C)昭文社54G100号

## ■状況写真

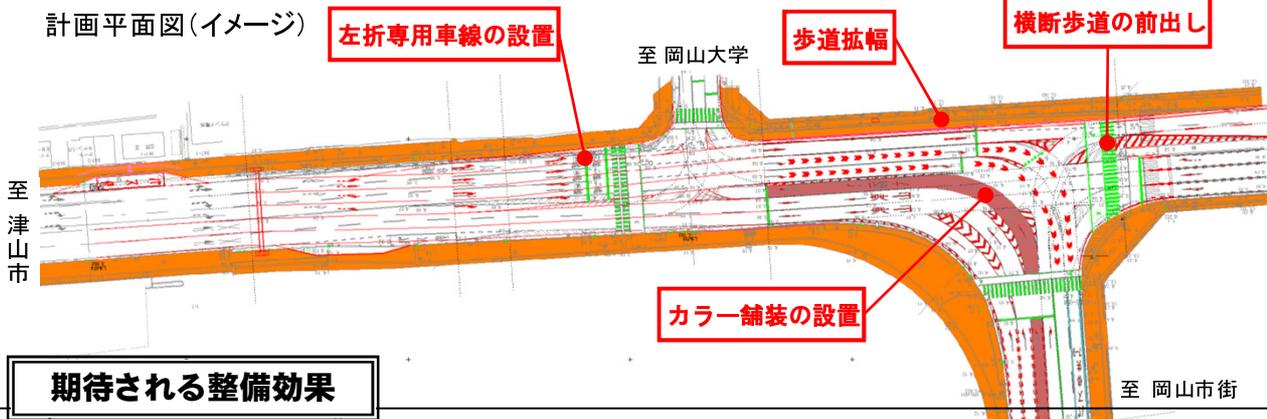


自転車による乱横断



交差点直前での無理な車線変更

計画平面図(イメージ)



## 期待される整備効果

### 交通事故の削減

交差点改良により歩行者自転車動線の円滑化、車線運用の適切化が図られ、交通事故の削減が期待されます。

# 岡山2号交差点改良等 (西大寺中野IC改良)

平成26年度  
事業概要

橋梁下部工事、橋梁上部工事に着手します。



## ■事業概要

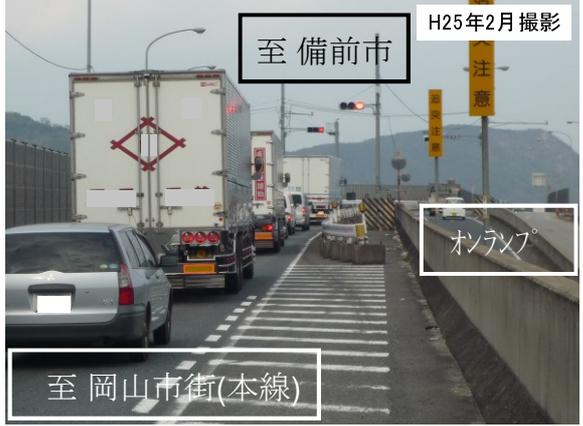
当該箇所は本線が連続高架橋で整備された規格の高い道路ですが、ランプからの本線合流が信号制御となっているため、本線上で信号停止する車両に後続車両が追突する事故が多発し、平成25年7月には多重追突事故により約4時間にわたり国道2号の上下線通行止めが発生しました。

このため、橋梁を延伸し、信号制御から加速車線により合流する方式に変更することで本線上の信号停止を解消し、追突事故の抑制を図ります。

## ■事業箇所図



## ■状況写真



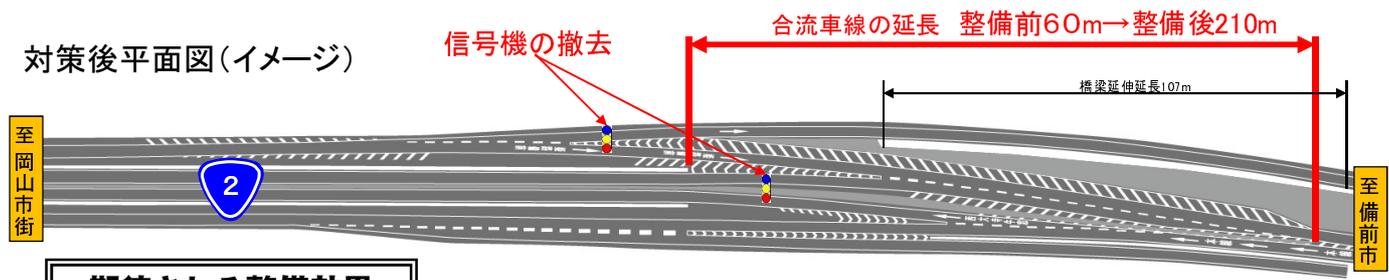
## ■事故発生時写真



事故発生時通行止め状況(平成25年7月29日)

事故状況(平成25年7月29日)

## 対策後平面図(イメージ)



## 期待される整備効果

### 交通事故の削減

西大寺中野IC改良により、本線上の信号停止が解消されることで、追突事故の削減が期待されます。

# 岡山国道管内の電線共同溝事業



平成26年度  
事業概要

岡山市内及び玉野市内の事業を推進します。

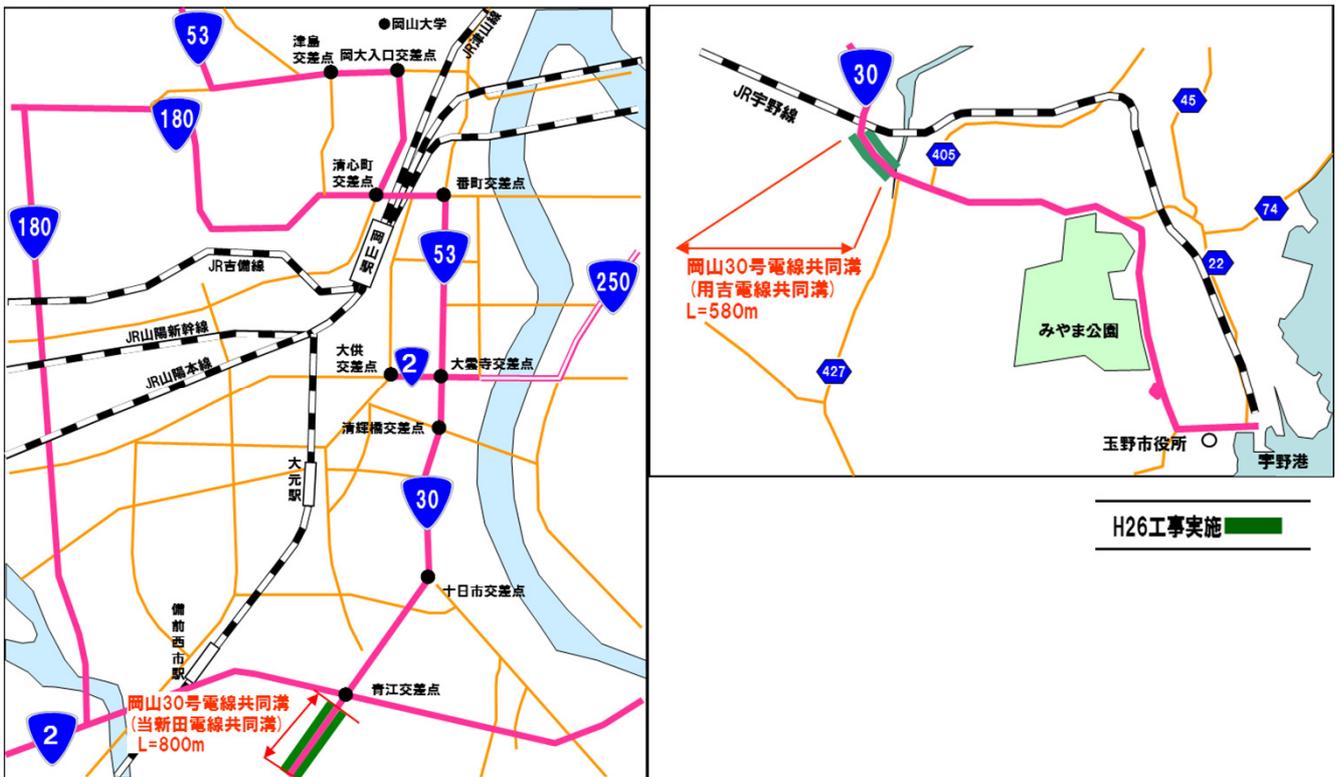
## ■事業概要

電線共同溝事業は、道路の地下空間を利用して、電線類を地中化することにより、電力、電話ケーブル、その他の通信ケーブルをまとめて収容し、無電柱化や掘り返し工事の減少、歩道を利用する人の安全で安心な歩行空間を確保すること等を目的としています。

岡山国道事務所では、岡山市内及び玉野市内の電線共同溝の整備を進めています。

平成26年度は、岡山30号当新田電線共同溝の完成を目指します。

## ■事業箇所図



## ■状況写真

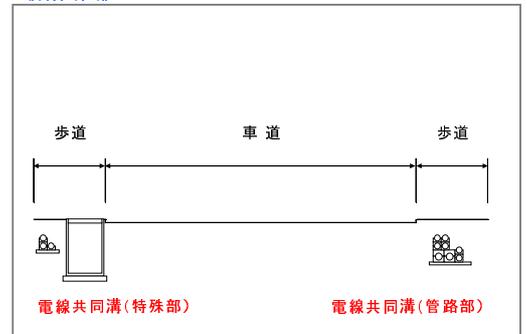


管路部敷設



特殊部設置

## 《断面図》



## 期待される整備効果

### 安全・安心な歩行空間の確保

電線共同溝の整備により、無電柱化や掘り返し工事の減少、安全・安心な歩行空間の確保が期待されます。

### ③ 港 湾 事 業

**事業推進** みずしまこう  
水島港

こくさいぶつりゅう 国際物流ターミナル・りんこうどうろ 臨港道路整備事業・・・・・・・・・・ 21

## 1. 事業の必要性及び概要

**事業推進**

水島港は、我が国の基幹産業が集積する水島臨海工業地帯を擁し、中・四国第1位の取扱貨物量を誇る港です。平成23年5月には、国際バルク戦略港湾（穀物、鉄鉱石）に選定される等、更なる発展が期待されています。

しかし、生産拠点である水島地区と物流拠点である玉島地区間の港湾貨物輸送の円滑化や、玉島地区における国際コンテナ貨物の増加、船舶大型化、大規模地震への対応といった港湾機能の強化を図ることが喫緊の課題となっています。

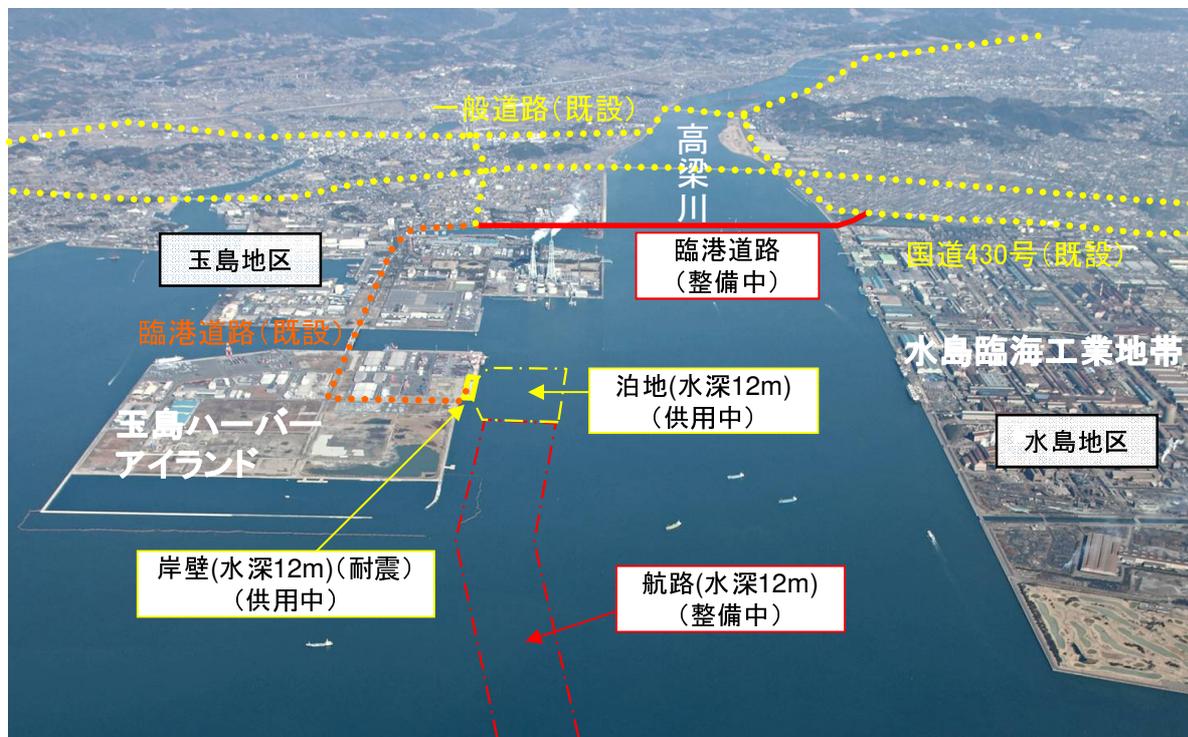
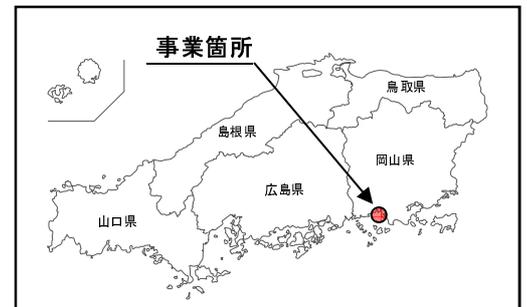
このため、両地区を結ぶ臨港道路と、国際物流ターミナルの整備を推進します。

## 2. 事業箇所

岡山県倉敷市

## 3. 平成26年度 予定事業内容

臨港道路の橋梁上部工事等を推進します。



## 4. 期待される整備効果

本事業により、物流コストの削減、国際競争力の強化を図り、日本経済の発展、雇用の確保等に寄与します。また、大規模災害に対する地域の災害対応力の強化を通じ、国土強靱化に寄与します。